

研究課題別事後評価結果

1. 研究課題名： グラフ構造を用いた自由記述データ処理に関する研究

2. 個人研究者名

川本 達郎（産業技術総合研究所人工知能研究センター 主任研究員）

3. 事後評価結果

本研究課題では、記述式アンケート等の自由記述データについて、その関係データも人間から収集することで、グラフ構造を利用した自由記述データの分析技術の研究に取り組んだ。グラフの頂点の生成順序とクラスタリングアルゴリズム等によって推定した頂点ラベルの連関を定量化する指標の提案や、頂点順序推定アルゴリズムの計算量の分析、新たなクラスタリングアルゴリズムの提案等、多くの理論的成果をあげ、5 報の原著論文を出版するに至った。当初想定していた研究課題にとどまらず、様々な視点で着想を得て、多様な成果をあげた点は特筆に値する。今後、これらの理論的成果が、社会的調査やマーケティング調査といった実応用と結びつくことを期待する。